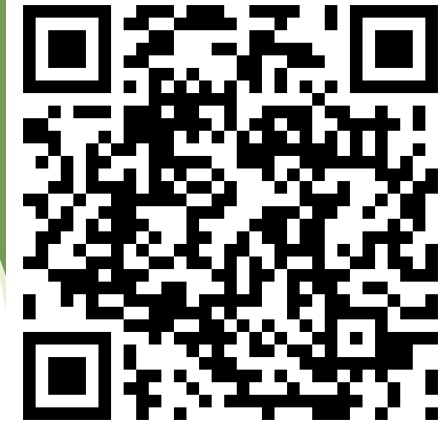


第3回 福島県の再造林推進を考えるシンポジウム

温暖化が進み地球規模の気候変動対策が求められている中で、CO₂吸収源として森林の若返りが求められています。しかしながら、伐採しても再造林されず放置されてしまう森林が増加しており、温暖化対策や国土保全上大きな問題になっています。

そこで昨年に引き続いて、本シンポジウムにおいて、福島県における再造林推進について考えます。



申込QRコード

日時：令和7年10月23日（木） 13：30～16：00

場所：コラッセふくしま 多目的ホールA・B （福島市三河南町 1-20）

参加費：無料

定員：200名

基調講演：花粉症対策と林業のこれから ～福島県の林業への期待～
（仮題）

森林総合研究所 関西支所 地域研究監 倉本恵生 氏

事例報告：①特定母樹による種子生産（林業研究センター）
②下刈り省力化・効率化の取組（協同組合ウエル造林）
③新しい林業への取組（株式会社サンライフ）
④コウヨウザン等成長の早い樹種植栽の試み（遠野興産）

パネルディスカッション

（パネラー）

- ・上記出演者
- ・星比呂志氏 国立研究開発法人森林研究・整備機構フェロー、森林総合監理士
- ・（コーディネーター）
- ・長野麻子氏（株）モリアゲ

ポスターセッション

○矢大神国有林のエリートツリ試験地について
福島森林管理署 高瀬真理

会場展示

①コンテナ大苗、500ccコンテナ苗 展示
上原樹苗、加藤樹苗園

主催：福島県の再造林を考える会

（福島県木材協同組合連合会、福島県素材生産協同組合、福島県森林組合連合会、福島県農林種苗農業協同組合、協同組合ウエル造林）

後援：関東森林管理局、福島県 森林総合研究所

参加申し込み

WEB：<https://forms.gle/QEP34KdA11TAMYyz9>（所定の様式に記入して送信してください。）

FAX：0247-43-0080（氏名、所属、参加人数を記載（様式は任意）して送信してください。）

問い合わせ：電話 0247-43-0117（担当：富永（協和木材（株）内））
メール：s.tominaga@kyowamokuzai.co.jp